



Takaharu town assembly report

広原小学校運動会

議
会
だ
よ
り



高原町

たちばな

「高原町の町木」



93号

令和7年 7月臨時会(第5回)
9月定例会(第6回)

【目次】

議会のあらまし・・・・・・・・・・ P 2～P 4
総務経済常任委員会・・・・・・・・ P 5
文教厚生常任委員会・・・・・・・・ P 6
一般質問・・・・・・・・・・ P 7～P 9
議員と語ろう会・・・・・・・・・・ P 10
議会の動き・・・・・・・・・・ P 11
キラリ☆たかはるびと・編集後記・・ P 12

令和6年度一般会計歳入歳出決算

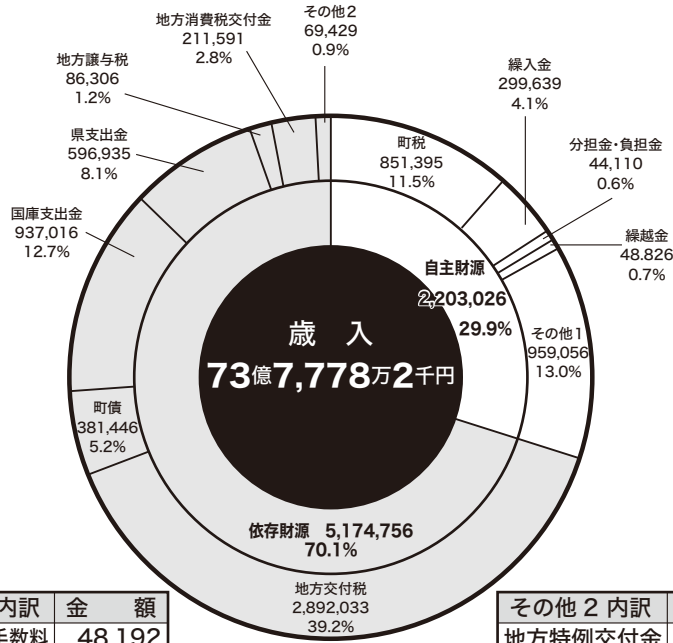
歳入 73億7,778万2千円
歳出 72億3,959万3千円



認定第1号
討 論

※歳入歳出差引額は、1億3,819万円

実質収支額は、翌年度への繰越額4,203万6千円を差し引いた、9,615万4千円である。

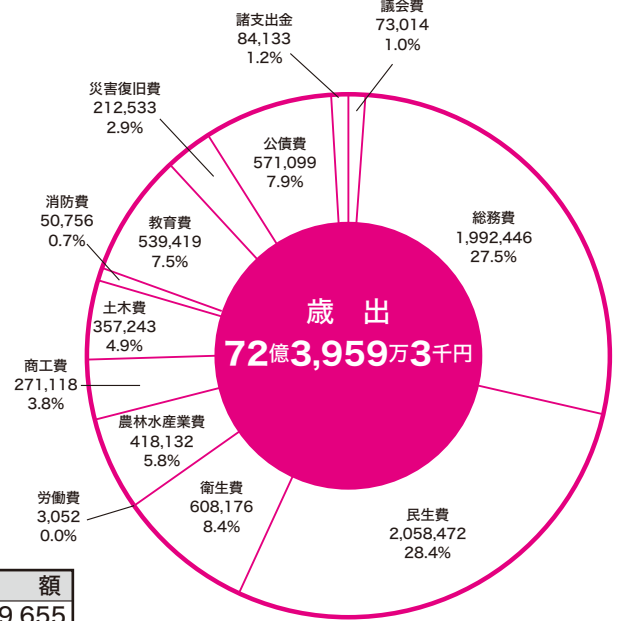


その他1内訳	金額
使用料及び手数料	48,192
財産収入	12,818
寄附金	675,584
諸収入	222,462
合計	959,056

(単位:千円)

その他2内訳	金額
地方特例交付金	39,655
法人事業税交付金	11,741
環境性能割交付金	6,487
その他	11,546
合計	69,429

(単位:千円)



(単位:千円)

【令和6年度 主な事業】

①健康づくりと地域医療の充実

- ◆病院整備事業・・・2億6,063万3千円
- ◆障害者介護給付・訓練等給付費・・・4億697万8千円

②教育環境の整備

- ◆教育支援事業（教育相談・適応指導教室運営など）・・・1,118万7千円
- ◆小中学校町費職員配置事業（学習指導充実推進教員・特別支援教育支援員）等 6,216万9千円
- ◆小中学校給食運営事業（給食費・燃料費補助）・・・8,013万3千円

③災害に強いまちづくり

- ◆高千穂土地改良区の幹線水路についての構想策定調査等・・・550万円
- ◆農業水路等長寿命化・防災減災事業 ※1・・・321万7千円

④農林畜産業・商工業の振興と雇用の創出

- ◆県営畑地帯総合整備事業（祓川・日守・後川内）・・・2,526万5千円
- ◆中山間地域等直接支払交付金事業・・・4,807万2千円

⑤観光の振興

- ◆皇子原・高千穂峰線 道路（歩道）整備事業・・・4,178万9千円
- ◆御池 松の港 野営場施設（倉庫）改修工事 ※2・・・794万円

⑥子育て支援・少子化対策

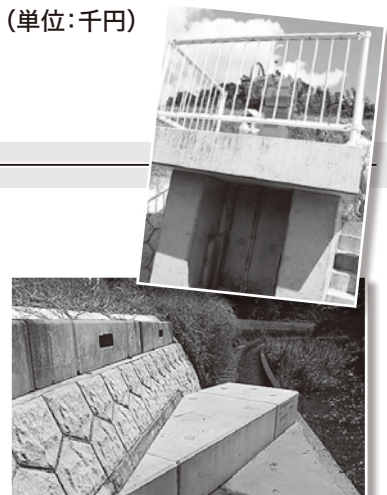
- ◆支援対象児童等見守り強化事業・・・972万3千円
- ◆放課後児童健全育成事業・・・4,387万4千円
- ◆利用者支援事業（子ども家庭センター）※3・・・2,268万3千円

⑦ふるさと納税の推進

- ◆ふるさと納税特産品贈呈事業・・・6億1,567万6千円
- ◆地域商社活動・開発推進事業・・・6,840万2千円

⑧高齢者支援

- ◆養護老人ホーム峰寿園運営事業（施設整備含む）・・・1億2,963万9千円
- ◆高齢者の生きがいと健康づくり事業（茶飲み場等）・・・269万5千円



▲農業水路等長寿命化・防災減災事業川除地区 ※1



▲御池松の港野営場施設 ※2



▲ほほえみ館子ども家庭センター相談室 ※3

⑨資源と魅力を生かした地域の活性化

- ◆たかはるメタサービスエリア構築・・・1,000万円
- ◆着ぐるみ製作（たかぼー・はるちゃん）・・・183万4千円
- ◆町制90周年記念事業（式典・記念講演・町勢要覧）・・・499万9千円

⑩地域交通の充実

- ◆高原駅多目的トイレ改修事業 ※4・・・194万円

⑪災害復旧

- ◆農地災害復旧費（4ヶ所）・・・227万1千円
- ◆農業用施設災害復旧費（12ヶ所）・・・4,982万9千円
- ◆公共土木施設災害復旧費（17ヶ所）※5・・・1億5,917万6千円

⑫物価高騰対策

- ◆低所得者支援及び定額減税補足給付事業（繰越含む）・・・1億229万円

※千円未満は切り捨てて表示してあります。



高原駅多目的トイレ ※4



道路災 柳野・岩内線 ※5

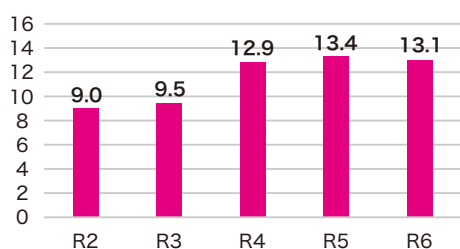
各会計別歳入歳出

各会計別	歳入	歳出	歳入歳出差引額
一般会計	73億7,778万2,487円	72億3,959万2,848円	1億3,818万9,639円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	21万746円	20万9746円	1,000円
国民健康保険特別会計	13億1,055万8,177円	13億831万6,108円	224万2,069円
介護保険事業特別会計（保険事業勘定）	14億9,331万572円	13億7,936万1,536円	1億1,394万9,036円
介護保険事業特別会計（介護サービス事業勘定）	613万232円	391万5,136円	221万5,096円
後期高齢者医療特別会計	3億1,214万6,914円	3億1,213万1529円	1万5,385円
事業	営業（医業）収益	営業（医業）費用	営業（医業）利益
水道事業	1億5,959万4,375円	1億5,658万905円	301万3,470円
農業集落排水事業	505万8,285円	4,732万1,884円	△4,226万3,599円
病院事業	6億1,369万8,874円	8億1,819万3,934円	△2億449万5,060円

高原町の基金

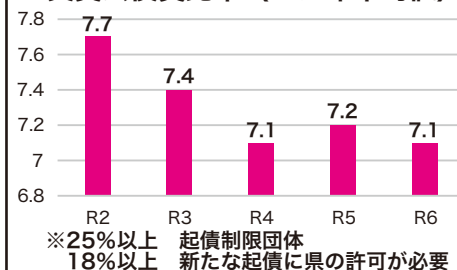
区分	令和5年度末	令和6年度中増減高	令和6年度末現在高
財政調整基金	13億4,683万8,000円	△2,840万9,000円	13億1,842万9,000円
公共施設等整備基金	4億8,490万9,036円	5,000万円	5億3,490万9,036円
ふるさと振興基金	4億5,646万8149円	1億6,578万915円	6億2,224万9,064円
その他16基金の合計額	14億8,621万6,293円	△3,538万7,730円	14億5,082万8,563円

財政調整基金残高（単位億円）



各財政状況

実質公債費比率（3か年平均値）



採決が分かれた議案の議員別賛否一覧 令和7年第6回定例会 議決結果（内容）

議案番号	件名	議決結果	①岩元礼子	②福澤卓志	③温水宜昭	④陣圭介	⑤山下香織	⑥西嶋陽代	⑦外村仁	⑧郡山貞利	⑨末永充	⑩前原淳一
認定第1号	令和6年度高原町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	●	○	○	●	○	●	○	●	○	—
認定第3号	令和6年度高原町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	●	○	○	●	●	●	○	○	○	—
認定第5号	令和6年度高原町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	●	○	○	○	○	●	○	○	○	—
認定第6号	令和6年度高原町病院事業決算認定について	認定	○	○	○	●	●	○	○	●	○	—

「○」：賛成、「●」：反対、「除」：除斥、「棄」：棄権、「欠」：欠席

7月

臨時議会

第5回 高原町議会臨時会において、議案2件(財産の取得、補正予算)が提案され、原案どおり、可決しました。

【議案】

○財産の取得 スクールバス 2台 1,672万円



29人乗りバスを
2台購入

Q: ・管理場所は。
・乗降所として、屋根が必要では。
・コース、停留所の説明は。

A: ・ほほえみ館駐車場にて管理。
・屋根は今後、考慮する。
・9月から12月の参観日、新1年生には、就学時健診時に説明する。

○令和7年度高原町一般会計補正予算(第3号) 補正額1,826万4千円

※主なもの…低所得者支援及び定額減税補足給付金給付事業 570人の見込みが、実際は1,000人

9月

定例会

第6回 高原町議会定例会において、
報告5件、議案12件、認定8件が提案され、
原案どおり、認定・可決しました。

【報告】

○教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価

○令和6年度高原町健全化判断比率及び資金不足比率

○令和6年度奥霧島地域商社ツナガルたかはる株式会社決算及び事業実績



ふるさと納税

◆目標◆	◆実績◆	◆目標比◆	◆達成率◆	◆前年度比◆
5億8千万円	6億2,136万600円	+4,136万600円	107.1%	+3,409万3,200円

○専決処分…2件

【議案】

○条例…3件

○川平辺地総合整備計画の策定

※川平地区の橋りょう、公民館、農業用
施設の整備計画を策定する

○町道の認定



▲川平公民館

○令和7年度高原町一般会計補正予算(第4号) 補正額1億7,010万4千円

※主なもの ・高原町総合運動公園管理運営委託事業 令和8年度から令和12年度 . . . 9,250万円
・中山間地域等直接支払交付金 10の営農集落へ 4,787万円
・二葉・村移線 街路事業 街路灯を50m間隔で14基設置 448万3千円
・水道使用料金免除事業補助金(10月、11月基本料金免除) 540万円

予算総額 70億664万円

決算における委員会審査

総務経済常任委員会

(審査：建設水道課が所管する認定3件、議案1件)

認定第2号：住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定

歳入については、貸付金元利収入21万円と繰越金746円です。
歳入については、全額土木費です。

委員会の意見⇒ 収入未済額は2名の1,359万4,396円となっており、引き続き法的措置も視野に入れ、回収業務に努力されたい。

認定第7号：工業用水道事業決算認定

令和6年度も給水はない。

委員会の意見⇒ なし

認定第8号：農業集落排水事業決算認定

加入状況は、区域内戸数288戸のうち、225戸（加入率 78.1%）です。
支出の主なものは、農業集落排水処理施設機能強化対策工事の1,972万5,000円等です。

委員会の意見⇒ 今後とも、加入促進に努力されるとともに、施設の維持管理を徹底し、延命化を図るなど、公営企業としての経営の効率化と収益の確保を図り、経営の健全化を図られたい。



農業集落
排水施設



議案44号：水道事業利益の処分及び決算認定

年度末、給水人口は、8,270人（前年度比 △154人）で、
給水件数は、4,363件（前年度比 △19件）です。
年間配水量は、152万3,103^m（前年度比 +1万298^m）で、
年間有収水量は、112万8,615^m（前年度比 △9,033^m）です。
水道料金の未収金については、令和7年6月30日現在、227人（前年度比 +4）
の212万7,573円です。



委員会の意見⇒ 本町を含む、各地で頻発する自然災害では、今後も断水など住民生活に大きな影響を及ぼすことが想定され、災害に対する備えについては万全の対策を期されたい。
また、水道料金については、受益者間負担の公平性を確保し、今後とも健全経営を図り、安心、安全な水の供給に努められたい。

決算における委員会審査

文教厚生常任委員会 (審査: 町民課、税務会計課、福祉課、病院が所管する認定4件)

認定第3号: 国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定

令和6年度の加入状況は、平均被保険者数 2,127人 (前年度比 △128人) で、
平均世帯数 1,410世帯 (前年度比 △65世帯) です。
保険税滞納者は159人 (前年度比 +3人) で、50万円以上高額滞納者の人数とその総額は
22人の2,143万9,648円です。
滞納処分 (差押) は、40件中29件の納付で、額は144万5,621円です。

委員会の意見⇒ 一人あたりの医療費は、令和6年度50万2,267円 (県内で7番目に高い)。
被保険者の減少や高齢化の進展等により、一人あたりの医療費が増加することが予
想されるが、医療費抑制のため、特定検診・保健指導の受診率向上にさらに取り組
まれ、国民健康保険事業の安定的な運営を図られたい。

認定第4号: 介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定

令和7年3月末現在の第1号被保険者数は、3,683人 (前年度比 △15人) で、
要介護・要支援認定者数は612人 (前年度比 +23人) です。
介護保険料の未納者は53人で、収入未済額は、特別徴収の還付未済額を含めて285万
6,169円です。
不納欠損処分は71人で、566件の328万5,850円です。

委員会の意見⇒ 今後も高齢者が安心して日常生活が営めるよう、介護予防に積極的に取り組むなど、
中長期を見据えた介護サービスを行うため、介護を支えるための人材の育成確保を進
め、介護保険事業の円滑な運営に取り組まれたい。
また、不納欠損処分については、被保険者間に不公平感が生じないよう慎重かつ厳
正な取り扱いを行い、納付誓約書の提出や一部入金等の時効中断の措置を強化されたい。

認定第5号: 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

令和7年3月末現在の被保険者数は、2,026人 (前年度比 +9人) です。
後期高齢者医療保険料の収入未済額は、特別徴収の還付未済額を含めて、31万2,720円です。
不納欠損処分は5人で、14件の2万8,900円となっており、前年度より大幅に減少しています。

委員会の意見⇒ 高齢化の進展や医療の高度化等により、医療費が増加し、後期高齢者医療広域連合
納付金の増加が予想される。被保険者の医療の確保と健康の維持増進のため、各種保
健事業の推進啓発により、保険給付費の抑制を図り、引き続き適切な財政運営に努め
られたい。

認定第6号: 病院事業決算認定

令和7年3月末時点の診療体制は、常勤医師1人、他職員36人の計37人で管理運営されています。
入院患者数は、延べ 1万2,470人 (1日平均34.2人) (前年度比 +1,752人) で、
外来患者数は、延べ 1万8,299人 (1日平均62.5人) (前年度比 △4,156人) です。

委員会の意見⇒ 医業収支では2億449万5,060円の損失となっており、経営規模の調整や入院患
者受入れ対策等の収益増の取り組み努力により、損失額の圧縮が図られつつあるもの
の、前年度に続き、依然厳しい経営状況にある。



認定第6号
討 論

今後の人口減少や少子高齢化の急速な進行により、医療需要が大きく変化すること
が予想されることから、医療提供体制の在り方等、必要な検討を進められ、引き続き
経営健全化に取り組まれたい。

高原町政の検証



ぬくみず よしあき
温水 宜昭議員



(一般質問の様子)

●高原町小中一貫教育について

問 令和8年の児童・生徒の予定数は。

答 児童数360名、生徒数218名の見込みである。

問 高原小学校改修工事の進捗状況は。

答 改修工事予算として、7,336万4千円(補助金948万4千円交付決定)を計画し、普通教室の床改修等など夏休み期間で教室棟を優先的に実施し、工程の約半分は完了し、令和8年2月完了を目指し順調に進んでいる。

問 スクールバス運行については。

答 スクールバス2台(1,672万円)を購入し、合わせて7台での運行予定であり、在校生の保護者に向けた説明会を9月中に予定している。

●高原町公立保育所の在り方について

問 令和9年度以降の公立保育所の

方向性について。

答 3保育所は令和11年度まで指定管理方式で公立保育所として存続させ、それ以降は町内の保育施設の定員や出生数等を見ながら調査研究していく。

問 方向性への協議内容は。

答 保護者への説明会やアンケートを実施し、公立保育所の統合について反対41・7%、公立保育所の廃園反対66・7%で、理由として園児の送迎や保育環境の変化による影響等の声があった。又、3保育所職員からは処遇改善を含め、様々な要望や意見が出され、今後は保育士向けのアンケート調査や個別面談等を予定している。

●高原町畜産のまちづくりについて

問 宮崎県畜産共進会(肉用種牛の部)へ高原町から6頭の出品牛が決定し、全日本ホルスタイン共進会への出場も有力視されていて、行政支援の充実が求められるが。

答 出品牛に対する支援は本町を含めて、JAや市場運営部等が協力し、支援(金銭・大会に必要物品)や町職員、和牛振興会、JA職員等で朝夕の人的支援を行っている。

未来の高原町のために今できる事をやる!



ほかむら ひとし
外村 仁議員



(一般質問の様子)

●高原町独自の教育について

問 高原町独自の教育・授業を行っているか。

答 高原子ども未来議会やふるさと学習を行っている。

問 古事記・日本書紀を基に小中学生にも分かり易い神話の授業を行う考えはないか。

答 小学校6年生において、神話・伝説などについて調べ、高原のよさを発信する学習に取り組んでいる。

●町の景観保持にかかる各種作業について

問 地区で行っている一斉草刈りに補助制度等を活用して手伝いをしてもらうことはできないか。

答 県において登録制のボランティアを募集する「中山間盛り上げ隊」という制度がある。今後この制度のより一層の周知を図ろうと考えている。

●農業政策について

問 地域や個人で種をつないでいる独自の野菜や米を調査できないか。

答 町報のお知らせ等により、町民からの情報収集を今後、行っていく。

問 集落営農などの組織を将来にわたって持続させるための対策は。

答 組合長・事務局合同会議の開催や先進地の視察研修等を実施している。持続可能な集落営農組織の育成に向け、後継者の確保から経営の多角化・規模拡大まで、経営の発展段階に応じた支援が実施できるよう、努めていきたい。

問 新しい農法や、草刈り負担軽減の検証等を行いたい農家に格安で耕作放棄地を貸し出せないか。

答 農地法に基づき農業委員会の許可を受ける必要があり、耕作放棄地を農地として利活用が可能なように町としても努めていきたいが、農地の賃借料については、貸し手・借り手同士の話し合いにより決定されるべきものと考えている。



教育行政



こおりやま さだとし
郡山 貞利議員



(一般質問の様子)

●通学路の安全確保・管理について

問 通学路の危険箇所の改善および事故発生箇所など、気づかない場所の対応は。

答 年2回の通学路合同点検対策会議にて協議し、改善に努めている。また、事故発生箇所に関しては、緊急に個別の対応をしている。気づきにくい場所についても、出来る限り様々な情報を収集し、危険箇所の縮減を図っていく。

問 定期的な除草・枝の伐採は徹底されているか、また時期の見直しは。

答 町道に関しては七夕道作り等で草刈り等をしていただいている。県道に関しては県が管理しており、早期の草刈りを要望したところである。

●降灰後の安全点検は。

答 休み明けまでに教育総務課で確認し、建設水道課および県土木事務所に位置図と写真を送付したところである。降灰により歩道や路肩が滑りやすくなっているという注意喚起

を、町民向けには建設水道課から、保護者向けには教育総務課から周知をしたところである。

●学校教育について

問 狭野・後川内・広原小で行っていた地区行事、学校行事の来年度に向けた引継ぎは。

答 地区やPTAなどの関係団体が主催の行事であることから、今後の主催や運営について、当該関係団体において主体的に判断いただくものと考えている。教育委員会としては、意向を尊重し、調整や支援を行っている。

問 統合校での各地区伝統行事の導入や選定は。

答 7月に広原棒踊り保存会、狭野棒踊り保存会、後川内東雲太鼓保存会のそれぞれに、統合後の児童生徒の指導についてご意向を伺った。貴重なご意見を、高原町小中一貫教育校準備委員会の教育委員会において、教育課程編成を進めるなかで検討している最中である。



広原棒踊りの様子

立つ鳥跡を濁さず有終の美を飾っていただきたい



やました かおり
山下 香織議員



(一般質問の様子)

●町長退任に伴う引継ぎについて

問 町長の進めてきた施策の達成度は。

答 まだ任期が42日あるのでお答えする時期ではない。

問 次の町長へ引き継がなければならぬ事が多々あるが、次の町長が高妻町長と反対の意見を持つ方であった場合に進行中のものが反故にされるのではないかと不安があるが。

答 可能な限り話をしながら引き継いでいく。

●職員数の適正について

問 4月の人事異動から5箇月が過ぎ、各課日々業務に真摯に取り組まれている事と思うが、部署によっては引継ぎの進行度に差があるように見える。引継ぎの進捗についてや職員の業務理解度や町民への対応について役場ではどのように把握されるのか。

9月10日～16日は「自殺予防週間」となるため、議員、執行部共にブルーシャーパーを着用しました。



答 再度全職員に接遇指導を徹底したい。

問 役場の雰囲気がいまいち。特に本館の雰囲気はとも暗いと感じる。来庁された住民への挨拶や声かけが見られない。教育や指導は。

答 一人一人が町の職員であるという自覚を持ち、町民へ寄り添う気持ちを持って職務にあたっていたらいいと思う。

困りごとを解消して！



にしじま はるよ
西嶋 陽代議員



(一般質問の様子)

●子育て支援

問 学校の管理下で発生した負傷等に係る医療費の取扱いは。

答 診療機関で自己負担分を支払い、後日、災害共済の支給を受ける。医療費助成制度と災害共済給付制度の併用は認められない。

問 保育施設、学童クラブでの負傷は。

答 同様の取り扱いになる。

問 子ども医療費の自己負担は、一診療報酬明細ごとに1,000円。高いのでは。

答 制度を始めた当初は、県内でも進んでいた。様々な制度を見直す時期にきている。

◀ケガをしないように遊ぶ

県内の医療費助成
外来自己負担金
(小学生)

高 原	1,000円
えびの・小林	800円
日向・門川	350円
宮崎・延岡・日南・三股	200円
他 17市町村	自己負担なし

●町営住宅

問 霧島団地の空き戸数は。収入基準(15万8千円)を引き上げて、單身者・若年世帯が入居できないか。

答 9月1日現在、64戸中57戸入居。引き上げる予定はない。

問 弾力的な活用は。定住促進・雇用促進の目的外使用の考えは。

答 外国人技能実習生へのルームシェア等について検討している。

問 入居者が少ないと共益費が高いと聞いた。補助は。

答 共益費は入居戸数による均等割。入居率の向上に努める。補助は検討課題である。

●ごみ処理について

問 えびの市美化センター改修工事に係る本町負担額は。これを機に、直接搬入はできないか。

答 令和12年度から23年度までの12年間で、年額約2,130万円になる見込み。異なる自治体に個人がゴミを搬入することは法的に規制されている。

問 可燃ごみの委託料は、重量で決まるのか。

答 重量により算定している。

問 重量を減らすためにも、生ごみ処理機購入の補助は。

答 具体的に調査研究する。

役場からの多くの情報は、町民に届いていますか？



ふくざわ たくじ
福澤 卓志議員



(一般質問の様子)

●各種SNS等を利用した情報発信

問 役場からの情報はあらゆる手段で提供されているが、重要情報は偏りなくSNS等での提供を行っているべきでは。

答 改めて運用の見直しを行いながら、SNSの特長を生かして発信していく。



●公式LINEの通知等

問 公式LINEに関する町民からの意見等はあったか。

答 イベント案内時に配信したアンケートに返答があり、町内の最新情報や広報の充実、イベント情報の配信、紹介等に関し、意見が寄せられた。

問 受信設定に居住地を入力する項目があるが、町内外の利用者数は。

答 1,415名中、町内821名、町外183名、未入力411名。

問 ゴミ分別検索で該当しないキーワードが多いが、検索できるようにならないか。

答 これまで入力されたデータからも、該当しないキーワードに関する改善を行なっていく。

●防災行政無線

問 音声内容が聞き取りにくい時がある。改善できないか。

答 改善していく。

問 緊急通信を想定した肉声での伝達訓練等は行わないのか。

答 試験放送などを交えながら肉声での伝達訓練も行っていく。

問 これまでも質問してきたが、個別受信機の考えは。

答 現在運用しているシステムを可能な限り活用していく。

●地域掲示板

問 各地区掲示板が有効活用されていないようだが、掲示物なども含め改善が必要だが。

答 各行政区の自主性に委ねている。



議員と語るう会

議員と語るう会で出た意見について町に伝え、回答を頂きました。
主な内容について報告します。

(下記以外にも6月、9月定例会にて一般質問を行いました。)

◎医療・福祉

(町の回答)

● 町立病院の必要性の検討を	町民説明会を実施し、今後の方針を示した。
● 医師不足（特に産婦人科）	医師確保に向けて町長自ら各機関へ要望活動を行っている。
● ほほえみ館ジム利用の簡素化を	町内・町外（利用者）で異なっていた手続きを令和7年度にすべて一本化した。

◎産業・観光

● 食事処が少ない	関係・交流人口を増やすPR、受け入れる気運の醸成、起業支援等続ける。
● 水力発電や自然エネルギーの普及を	費用対効果を考慮し検討を進める事が重要。
● 高原PRをもっと派手に	予算内で工夫、観光大使や外部人材と連携し施策に反映して行く。
● 移住者向けのPRを	限られた予算で創意工夫しながらPRを行う。

◎生活環境・インフラ

● 道路舗装の傷み	補助事業や町単独で年次的に改修工事を行なっている。
● 道路にはみ出した樹木管理	管理は所有者が行うと規定されている。周知徹底を進める。
● ごみ分別が複雑	現行方式を継続、住民の声を反映し改善を検討。

◎交通・安全

● 広原十文字 交差点への信号設置	県小林土木事務所・県公安委員会と協議を行う必要がある。
● 交通弱者の移動支援	現在、移動販売はJAが行っている。令和7年4月から乗合タクシー制度が拡充され、自宅と商業施設間の送迎が行われている。ぜひ活用してほしい。
● 防災無線が聞こえにくい	防災無線の更新や新たな伝達手段の整備等比較検討を行う。
● 防災意識の低下	各種研修・イベントで意識向上を図る。

◎教育・地域づくり

● 小学校跡地の活用	検討委員会で協議予定。地域住民の理解を得る等手順を踏んで進める。
● 農業後継者不足	農協や関係機関と連携し、新規就農支援等を推進。
● 人口減少と地域草刈り	様々な地域活動が継続困難になると想定されるので、まちづくり協議会を順次立ち上げ、地域の課題を解決する為の取組みを開始している。各地域と役場で緊密に連携しながら取組みを継続したい。
● コミュニティの希薄化と人口減少対策を早急に	現在、保育施設に通う子どもの保護者の負担軽減策等、子育て世代に選ばれる地域づくりに取り組んでいる。関係人口・交流人口の増大を促進し、地域ぐるみでコミュニティへの参画等を促す機運醸成等に引き続き努める。
● スポーツイベントの告知不足	広報誌・HP・SNS・LINE 等も広く活用し周知を強化。

※今後も町民の意見や要望を伺い進捗確認に全力で取り組みます。

議会の動き

議会の在り方検討特別委員会 行政調査

- ◇日時 令和7年8月18日（月）
◇場所 ○五ヶ瀬町議会
○高鍋町議会
◇出席者 全議員
◇内容 定数削減の経緯と議会運営について等



▲五ヶ瀬町議会



▲高鍋町議会

令和7年7月1日～9月30日まで

7月	3日	子牛品評会
		議会運営委員会
		全員協議会
	10日	臨時会
		総務経済常任委員会
8月	23日	議会運営委員会正副委員長研修会
	24日	議会の在り方検討特別委員会、総務経済常任委員会
	7日	文教厚生常任委員会所管事務調査
	8日	正副議長研修会、地方行政問題協議会
9月	12日	子牛品評会
	18日	議会の在り方検討特別委員会行政調査
	19日	総務経済常任委員会所管事務調査、総務経済常任委員会
	27日	議会運営委員会
		議会運営委員会
	28日	全員協議会
		総務経済常任委員会
9月	3日～18日	9月定例会

※その他、議長については議長用務があります。

追跡! Q&A 一般質問

議員が行った一般質問が、町政にどう反映されているのか。事業に結びついたものを議会だより編集委員会で選びました。



令和5年 3月定例会 陣 圭介議員

- Q: オストメイト対応トイレの段階的な設置は。
A: 今後は観光施設での設置を検討する。



令和6年度
高原駅にオストメイト
対応トイレ設置。
事業費194万円。

令和7年 6月定例会 末永 充議員

- Q: 二葉・村移線の整備完了区間は街路灯がない。
危険。どう進めていくのか。
A: 街路灯もしくは防犯灯で整備を進める。



令和7年9月定例会補正予算
に計上された。
街路灯を50m間隔で14基
設置する。
事業費448万3千円の予算
が可決。

ご案内

12月定例会は **12月3日(水)～**（質問者数により日程が決まります。）

本会議は午前10時開会 ※請願・陳情を出される方は11月25日(火)までにご提出下さい。

詳細は町公式ホームページにて
高原町議会事務局 ☎42-5138

YouTubeにてライブ配信をしております
ので、ご登録をお願いします。



議会の傍聴
しませんか？

きらり★たかはるびと あなたの夢を応援します!!

議会だより
たかはるび
No. 93



曽山ポーク

- 営業時間／ 10:30～18:00
- 定休日／日曜・月曜
- 住 所／西諸県郡高原町西麓130-3
- 電 話／47-0792



※「上品なヘルシーポーク」を追求する家族経営の豚屋です。



曽山 廣樹さんファミリー

食堂 あんど sen.

- 営業時間／ 11:30～14:30
(ラストオーダー14:00)
- 定休日／日曜日 (不定休)
- 住 所／高原町大字西麓457-1



※皆さんに親しく足を運んで頂きたくて、西諸県弁であんどせんと言付けました。皆さん気軽にお越し下さいね。まっちょるよ～♪



古田 君子さん(右)

編集後記

実るほど頭を垂れる稲穂かな、この時期の田んぼをみるとこの言葉が、頭をぐるぐる回ります。
自分は謙虚に生きているかな...
さて、高妻町長の下では、9月の定例会が最後となりました。



この議会だよりが手に届く頃は新町長が誕生されているころですね。
稲穂を揺らすような爽やかな風が吹いている事でしょうね。

編集委員 岩元 礼子

【編集委員】西嶋 陽代 岩元 礼子 山下 香織 郡山 貞利



敬老の日

町内の今年度の100歳以上の方は27名です。
誠におめでとうございます。



湯之元区敬老会のようす

